内部格付手法における「特定の資産のみを返済源とする融資」に関するワーキング・ペーパーの概要

1. 「特定の資産のみを返済源とする融資」の定義

<u>返済源がプロジェクトや担保からのキャッシュフローにのみ依存する</u>点において、

- 一般事業法人向け与信と異なる。当該与信の典型的形態は、以下の4種類。
 - ① プロジェクト・ファイナンス (Project Finance)
 - ②商業用不動産からのキャッシュ・フローのみを返済源とする貸出 (Income-Producing Real Estate)
 - ③ 船舶等特定の資産のみを返済源とする貸出(Object Finance)
 - ④ 比較的流動性のある商品(原油等)の在庫や売掛債権等に対する貸出 (Commodities Finance)

2. リスク・アセットの計算手法

	デフォルト	デフォルト時	デフォルト時エクスポ
	確率(PD)	損失率(LGD)	ージャー(EAD)
手法① 簡便手法	当局設定	当局設定	当局設定
(Basic Approach)	(右表)	(計数は検討中)	(EAD=100%)
手法② 基礎的手法	銀行推計	当局設定	当局設定
(Foundation Approach)		(計数は検討中)	(EAD=100%)
手法③ 先進的手法 (Advanced Approach)	銀行推計	銀行推計	銀行推計

(注1)内部格付手法においては、PD、LGD、EADを主要なパラメーターとしてリスク・アセットを計算する。

(注2)手法①、③のみを設ける可能性、また、②において LGD を銀行推計とすること等についても検討中。

3. 簡易手法(手法①)のポイント

- ・ 一般に「特定の資産のみを返済源とする融資」に関するデフォルト・データが不足していることから、<u>PDを</u>当局が設定する簡易手法を用意。
- (注)他のポートフォリオの計算手法においては、PDを銀行が推計することが前提。
- リスク度合いに応じた 4 種類の与信クラスを設定 (strong、fair、weak、default)。
- ・銀行は、当局が示すガイドラインに従い与信を各クラ スに振り分ける必要。

(簡易手法における PD)

クラス	PD	相当する 外部格付
① 優 (strong)	0.5 %	BBB- 以上
② 良 (fair)	2.5 %	BB-
③ 可 (weak)	12.5 %	B以下

④デフォルト(default)	100 %	D
-----------------	-------	---